

# のびのび 田底っ子

第41号

文責：校長 益永 一幸

## 不審者避難訓練を実施 ～命を守るために～



16日（木）の3校時は「不審者避難訓練」を実施しました。今年度もスクールサポーター（北合志警察署生活安全課）に不審者役と児童への講話をしていただきました。子どもは「自分の命を守るため」に、職員は「子どもの命を守るため」に真剣に取り組みました。スクールサポーターからは、子どもたちには不審者に遭った時の対応の仕方、職員には不審者確保の技や対応の仕方を教えていただきました。

不審者避難訓練は、2001年（平成13年）6月8日、大阪教育大学附属池田小学校で発生した無差別殺傷事件（児童8人刺殺、児童13人・教師2人重軽傷）をきっかけに、「命を守る」対処能力を身に付ける訓練として、全国の小中学校で毎年実施されています。

田底小学校では、家庭や地域に学校教育をできるだけ開放し、地域の方々と一緒に子どもたちの教育に取り組むことを方針としています。学校と地域が一緒になって、地域の宝である子どもたちの安全を見守るシステムも作っていきたいと思っています。学校を閉ざして安全を守るのではなく、学校を開いて地域の方と一緒に見守る安全を目指しています。

### 「わが家のメディアルール」を守って健康に！

「田底小メディアルール」を守るために「校則見つめ直し」で出たアイデアを生かして

冬休みに保健室から出ていた、「冬休み！メディアルールを守ろう！！」のご協力ありがとうございました。お子様と相談して「わが家のメディアルール」を決めていただき、お家の方の感想も書いていただきました。とても具体的なメディアルールが各家庭で設定され、家庭でしっかり見守っていただいていることが分かりました。そのルールとお家の方の感想を2つ紹介します。

○土曜日日曜日1時間、友だちが来たら3時間（親の感想：兄弟3人でゲームやテレビのルールを決めて実施できていました。よく遊んでよく勉強をした冬休みでした。）

○1日3時間にする。ひまなときはお手伝い（親の感想：守れていたのは12月までかもですね。中学生になったらメディアルールも守って自学もしっかり頑張ってもらいます。）